



Yonago East Weekly

創立 / 1968年4月24日 事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32 5531
 例会日 / 水曜日12:30 ~ 13:30 例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33 0911
 会長 / 杉原弘一郎 幹事 / 宮岡博就 会報 / 荒川圭三 提供 / 東京印刷

出席報告

会員数75名 出席数 45名 欠席数 26名
 出席免除会員 4名(荒川(雄)君、村上君、松本 (正)君、
 新宮君)

出席率 64.86%

前回補正出席率 11/19 85.13% 11/12 86.49%

欠席者

芦立君、足立(延)君、江原君、藤尾君、深田君、秦野
 (一)君、細田君、井上(雄)君、池淵君、岩崎(稔)君、勝
 部君、小土井君、小西君、松本(啓)君、光井君、西村君、
 野津君、坂口君、安井君、田淵君、戸田君、内田君、植
 田君、吉野君、吉岡君、山根君、山中君

ビジター

メーキャップ

田淵君、野津君、藤尾君、植田君、木下君、西村君、永
 島君、井上(博)君、小谷(隆)君(11/28米子)

今週のお祝い

結婚記念祝(10月): 4日種田進君、6日上森英史
 君、13日荒川雄司君、新宮彦助君、永見吉平君、
 18日内田幸男君、19日今出上君、21日杉原弘一
 郎君、29日宮岡博就君、31日坂口紀之君、(11
 月)3日足立延愛君、荒川圭三君、伊藤慎哉君、1
 3日宮本守君、14日西村正男君、15日前畑祥子
 君

スマイルBOX 25,000円(累計510,000円)

本人誕生祝: 佐田山君、結婚記念祝: 杉原君、
 宮岡君、今出君、新宮君、永見君、上森(英)
 君、種田君、前畑君、宮本君、伊藤君、大山ゴ
 ルフラストコール杯、月例A組にて38-39にて優
 勝しました: 佐田山君

会長挨拶

先日、鳴門市でのグレン & 千杯選抜野球大会には
 大勢の方にご参加頂きました。

善戦空しく敗れましたけれども、本当にありが
 とうございました。

また先日5ロータリークラブの会長幹事会が開催
 されまして、地区大会への改革案が全員一致でな
 されました。

長い式典等を含めこれからの大会の在り方が問わ
 れることは実に必要なことであると思います。

今月29日には阿南南RCとの友好締結式を行いま
 す。急なことではありますが多くの方にご参加
 いただきたく思います。

本日の講師の本池秀夫様は私が会長しております
 米子美術館後援会の理事をされておられます。

世界的な革職人として有名な方であります。ぜひ
 お話をお聞きいただければと思います。

幹事報告

1. 青少年交換学生選考会開催につちて

12月13日(土) アークホテル岡山にて

2. 葛尾ガバナ-イレ外壮行会のご案内

12月21日(日) 16:00 ~ ホテル一畑にて

3. 例会変更通知

鳥取北RC 12月16日(火) 夜間例会

23日 休会

30日 休会

1月 6日 休会

13日 夜間例会

ビジター受付は12/16、1/13のみ



MAKE DREAMS REAL 夢をかたちに

プログラム

「創ることから学ぶ」 革職人 本池秀夫氏

私は昭和26年に大篠津で生まれました。父親は私が生まれるとすぐに亡くなり親戚で育ちました。

革への思いは幼い頃からあったようであります。子供心にも革の端裂を握っていると何故か心が落ち着きました。中学校から機械体操をはじめ、体操選手を目指して日本大学に進学いたしました。しかし練習中に怪我をして体操を断念いたしました。

それからは在学中にアルバイトをはじめ、その結果20歳で会社を設立いたしました。それが現在まで継続しています。

その間無借金経営かつ売上は一度も落したことはありません。それが唯一の自慢でもあります。

この仕事のきっかけは大学卒業の年のヨーロッパ無銭旅行であります。その時イタリアのローマの骨董屋で、ある「磁気の人形」との感動的な出会いがありました。それが今の革による人形作りの原点であります。

まず道具作りからはじめました。そして24歳の時に詐欺にもあいました。しかしそれが縁であるスポンサーの

お世話になることになりました。それは徳間書房の奥様で、いろいろと無名な方のスポンサーとして援助をされているお方であります。有名などころでは相撲の横綱栃の海、歌手の五木ひろしなどがおられます。その徳間さんからは金銭面から仕事場に至るまで工面して頂き、それが大きな転機を呼び私の作品作りが本格化していきました。

その結果数々の個展を行うことができました。当初はアートのみ専念しようと思っていました。その理由は作品から商品になる

ことが怖かったからであります。でもある程度割り切って、今の商品であります靴とかバッグを制作するようになりました。

最後に私の一貫した主義は「たとえアートのなものであれ商品的なものであれ、どちらにしても単なるお金儲けではなく、常にお客様との物々交換である」ということであります。そこにはよい取引をし続けたいという思いがあるからであります。このことがある限り私の仕事は間違いのないと思っています。

ロータリーへの想い

〈 原稿提出のお願い 〉

会報リーダー 荒川圭三

週報に「ロータリーへの想い」を掲載しておりますが、現在、提出が全くありません。早期の提出は大歓迎ですので、順番関係なく、皆様からの提出をお待ちしております。どうぞ、ご協力宜しくお願い致します。

次回プログラム

11月29日 夜間例会

12月10日 「ロータリーの友紹介」 雑誌 芦立久君
「未定」 石部裕一 君
17日 クリスマス家族夜間例会